

ブレーキ〔カーゴ系〕

2 ブレーキ フルード

2-1 交換

〔注意〕・ 抜き取ったブレーキ フルードは再使用しない。

・ ブレーキ フルードを塗装面、樹脂部品に付着させない。付着した場合はすぐに拭き取り、水で洗い流す。

2-1-1 準備品

計器

トルク レンチ

油脂・ボンド・その他

アミックス ブレーキ フルード(DOT3 相当)

2-1-2 交換前作業

1. 車両をジャッキ アップする。
2. ディスク ホイールを取り外す。
(C3.2-1 項 (C3-3 ページ) 参照)
3. リザーブ タンク サービス ホール カバーを取り外す。
(I2.6-1 項 (I2-30 ページ) 参照)

2-1-3 交換手順

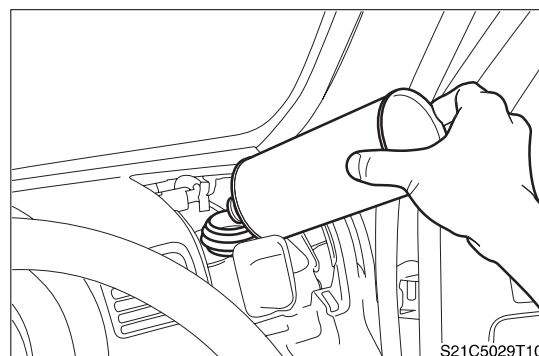
1. リザーバ タンクにブレーキ フルードを補充する。

〔油脂〕 アミックス ブレーキ フルード(DOT3 相当)

〔注意〕・ 缶の中に十分な量のブレーキ フルードが入っているか確認する。

 - ・ 補充の際、リザーバ タンクが、ブレーキ フルードで十分に満たされたのを確認した後に作業を行う。
 - ・ 作業中、リザーバ タンク内が空にならないように、常にブレーキ フルードを注入しエアの混入を防ぐようにする。
 - ・ リザーバ タンクに取り付けられているオイル ホール カバー プレートにブレーキ フルードがこぼれた場合は、すぐに拭き取る。
2. ブリーダ プラグに透明なチューブを取り付け、容器でブレーキ フルードを受ける。
3. ブリーダ プラグを緩め、ブレーキ ペダルをゆっくり踏み込み、戻す。
4. 3 の作業を 2、3 秒間隔で繰り返し行い、新しいブレーキ フルードが出てきた時点で、ブレーキ ペダルを踏み込みブリーダ プラグを締め付ける。

〔締付〕 $8.4 \pm 1.4 \text{N} \cdot \text{m} \{85 \pm 14 \text{kgf} \cdot \text{cm}\}$
5. 上記 2~4 の作業を各輪に対して行う。
6. リザーバ タンクの液量を点検する。
(E1.1-2-3 項 (E1-75 ページ) 参照)



2-1-4 交換後作業

1. リザーブ タンク サービス ホール カバーを取り付ける。
(I2.6-1 項 (I2-30 ページ) 参照)
2. ディスク ホイールを取り付ける。
(C3.2-1 項 (C3-3 ページ) 参照)
3. 車両をジャッキ ダウンする。